2024年度前期 授業評価アンケート結果 【大学・短大】

基礎データ

• 実施期間: 2024 年 7月 5 日 (金) ~ 2024 年 8月 18 日 (日)

• 対象科目: 前期に終了する全科目

• 全体の回答率:回答数/回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

	2023年前期	2024年前期
大学・短大	51.3% 27,780人/54,097人	58.8% 31,864人/54,223人
大学院	48.3% 42人/87人	44.2% 50人/113人
非正規	— (大学・短大・大学院に含む)	46.9% 99人/211人

※2023年後期より開講学部ごとではなく、学生所属ごとのデータを算出

基礎データ

・学生所属ごとの回答率

所属学部・学科	回答率
家政	66.1%
文芸	47.1%
国際	50.0%
看護	74.7%
ビジネス	56.5%
建築・デザイン	77.1%
生活	60.0%
文科	58.1%
大学院	44.2%
非正規	46.9%
全体	58.7%

・専任/非常勤ごとの回答率

※授業代表者で算出

専任/非常勤	回答率
専任	61.3%
非常勤	55.3%
全体	58.7%

※全体の回答率:回答数/回答対象総数

メモ

・次回より学部ごとの回答率・専任/非常勤ごとの回答率は前年度との比較を掲載する

基礎データ

【設問1】

この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。(必須)

- 1. 到達目標以上(S評価相当)
- 2. 到達目標(A評価相当)
- 3. 到達目標未満~単位修得目標以上(B評価相当)
- 4. 単位修得目標(C評価相当)
- 5. 単位修得目標未満(D評価相当)

【設問2】

設問1の回答理由を具体的に記入してください。

【設問3】

授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。(必須)

- 1. 強く感じた
- 2. 感じた
- 3. あまり感じられなかった
- 4. 全く感じられなかった

【設問4】

設問3の回答理由を具体的に記入してください。

【設問5】

以下の点について意識して受講することができていましたか。(以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。)当てはまるものをお選びください。 (必須)

- 1. ①②どちらも意識して受講した
- 2. ①のみ意識して受講した
- 3. ②のみ意識して受講した
- 4. どちらも意識しなかった(分からなかった)

【設問6】対面

授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどれくらいでしたか。(必須)

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間を含みます。

- 1. 3時間以上
- 2. 2時間以上-3時間未満
- 3. 1時間以上-2時間未満
- 4. 30分以上一1時間未満
- 5. 30分未満
- 6. 全く学修していない

【設問6】オンデマンド

この授業での毎週の学修時間(授業1回あたりの平均)はどれくらいでしたか。(必須)

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

- 1. 5時間以上
- 2. 4時間以上-5時間未満
- 3. 3時間以上-4時間未満
- 4. 2時間以上-3時間未満
- 5. 1時間以上-2時間未満
- 6. 1時間未満

【設問7】

履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。(必須)

- 1. 大いに活用した
- 2. 活用した
- 3. あまり活用していない
- 4. 全く活用しなかった

【設問8】

この授業では、授業中やテストの際にルーブリック(成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表)が提示されていましたか。(必須)

- 1. 提示された
- 2. 提示されていない
- 3. わからない

【設問9】

授業担当教員は、授業中(オンデマンド教材)に本アンケートの回答時間を設けていましたか。(必須) ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

【設問10】

総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。(必須)

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

【設問11】

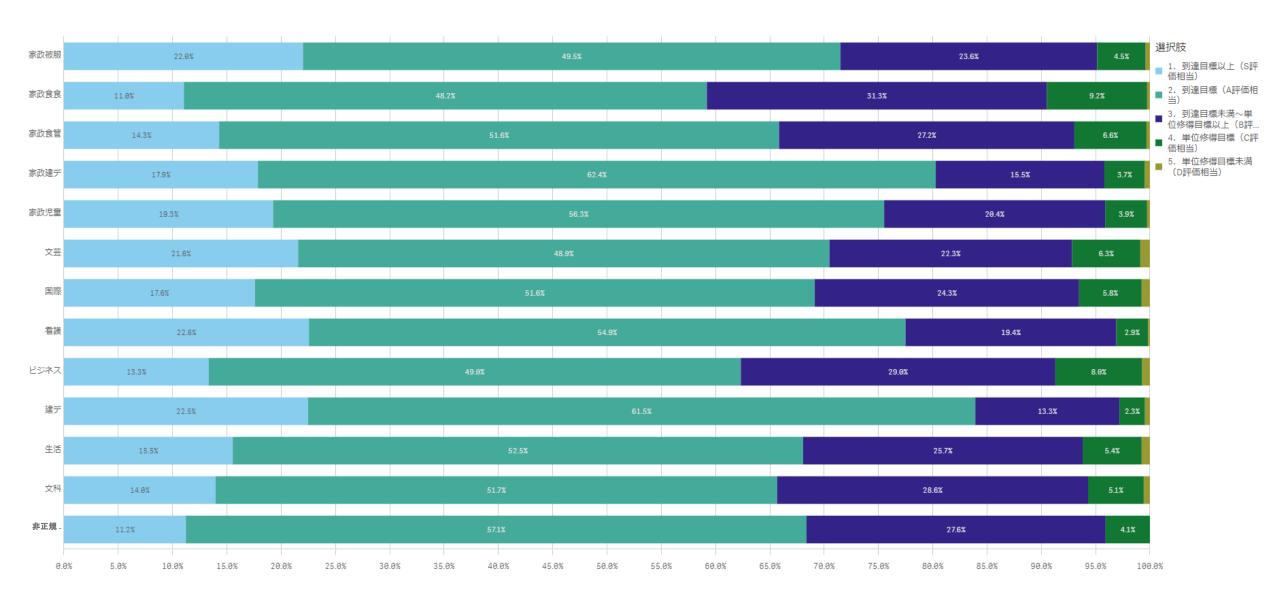
その他、この授業に対するあなたの受講態度も含めて、感想や意見等を記入してください。

※授業を担当する教員に対する個人的な攻撃(誹謗中傷など)ではなく、授業を良くしていくための感想や意見等を記入してください。

2024年度前期の集計結果

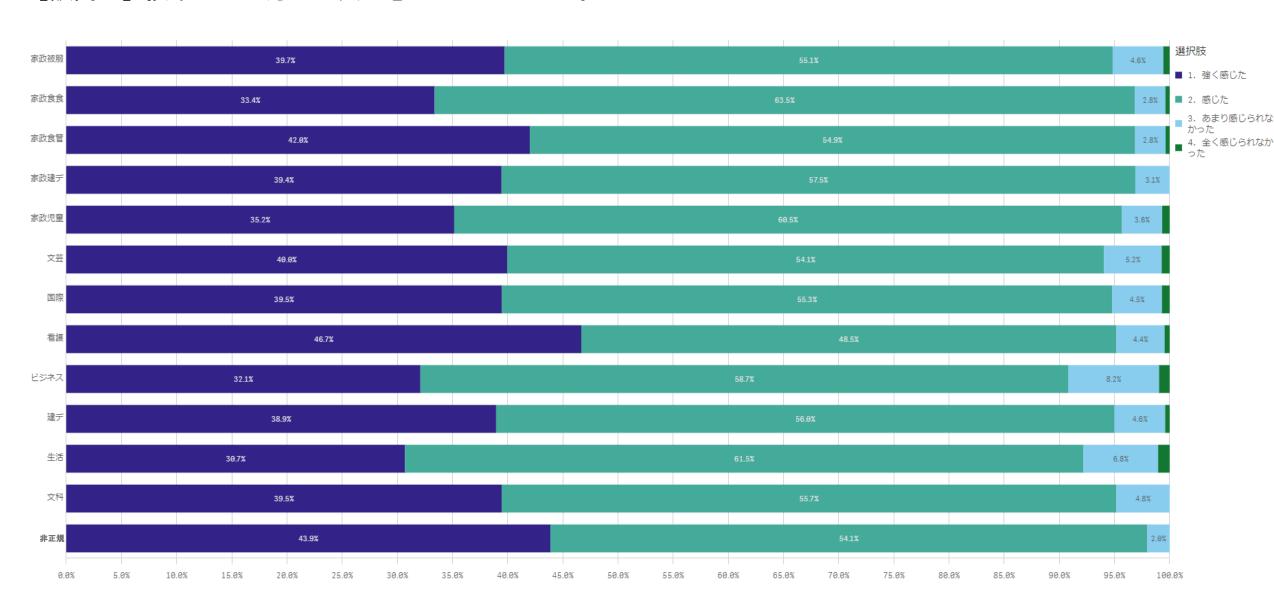
学生所属ごとに集計

【設問1】この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



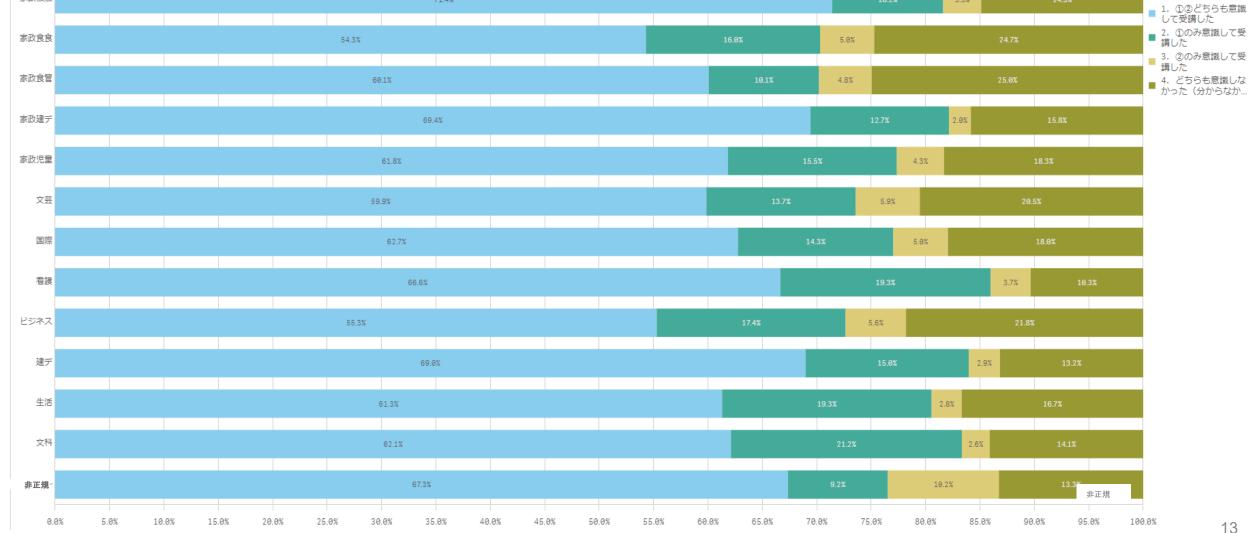
⇒6割以上の学生が「到達目標を超えた(SA以上)」と自己評価

【設問3】授業の進め方に工夫は感じられましたか。

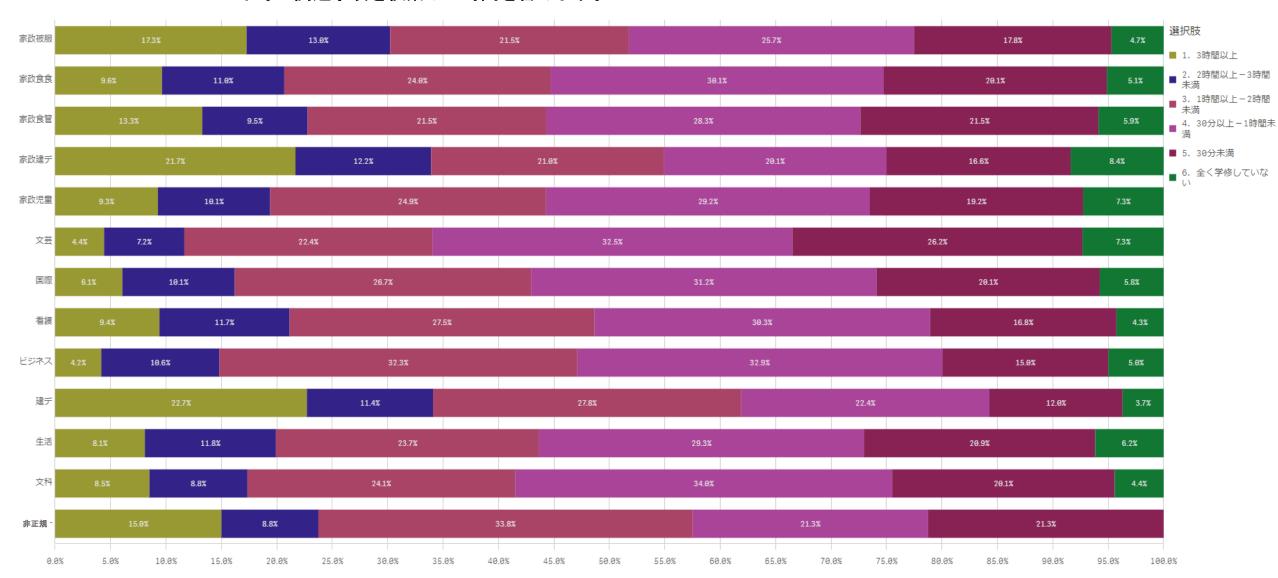


- 【設問5】以下の点について意識して受講することができていましたか。(以下の点について、授業内で教員に 説明していただくよう依頼しております。)当てはまるものをお選びください。
 - ①この授業の到達目標とディプロマポリシー(教養教育科目では「身に付く力」)との関連性について
 - ②この授業の履修系統図上の位置づけについて(授業科目間のつながりや履修順序など)
- 1. ①②どちらも意識して受講した
 2. ①のみ意識して受講した
 3. ②のみ意識して受講した
 4. どちらも意識しなかった(分からなかった)

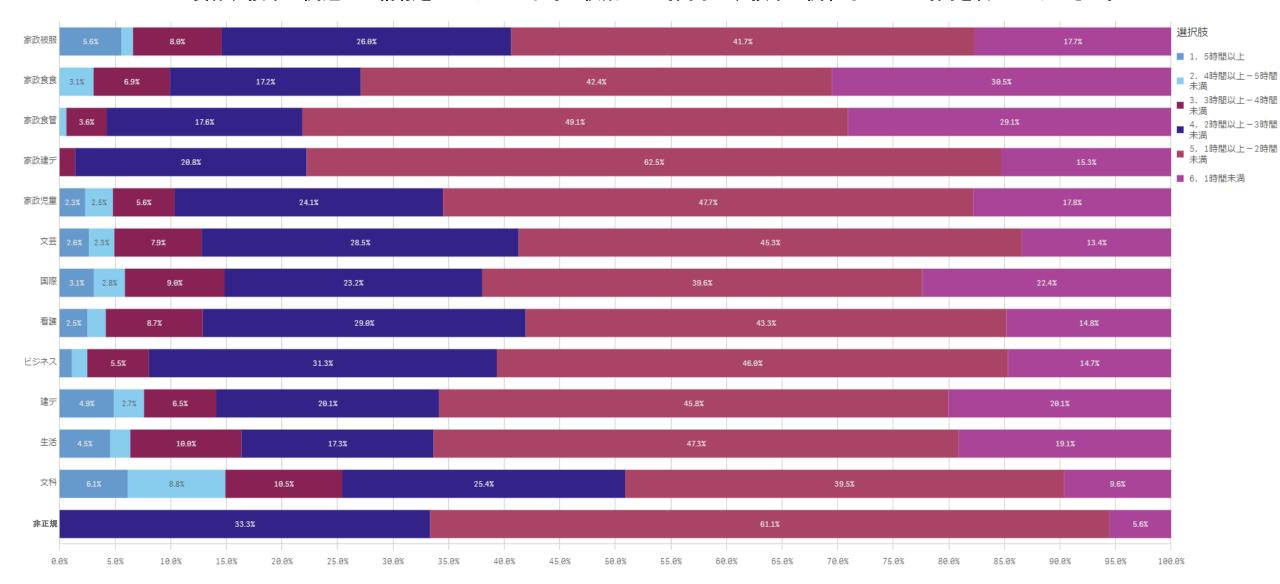
 \$D\text{\text{WKB}}\$
 71.4%
 3.5%
 14.9%



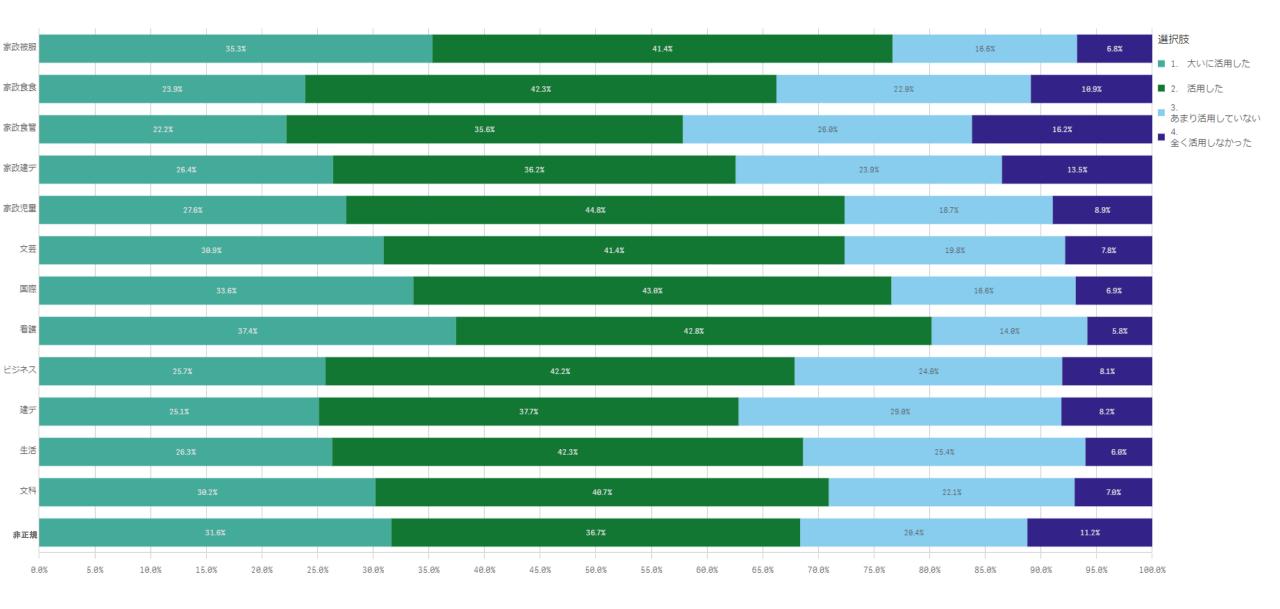
【設問6】『対面』授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどれくらいでしたか。 ※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCや スマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。



【設問 6 】 『オンデマンド』この授業での毎週の学修時間(授業1回あたりの平均)はどれくらいでしたか。 ※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

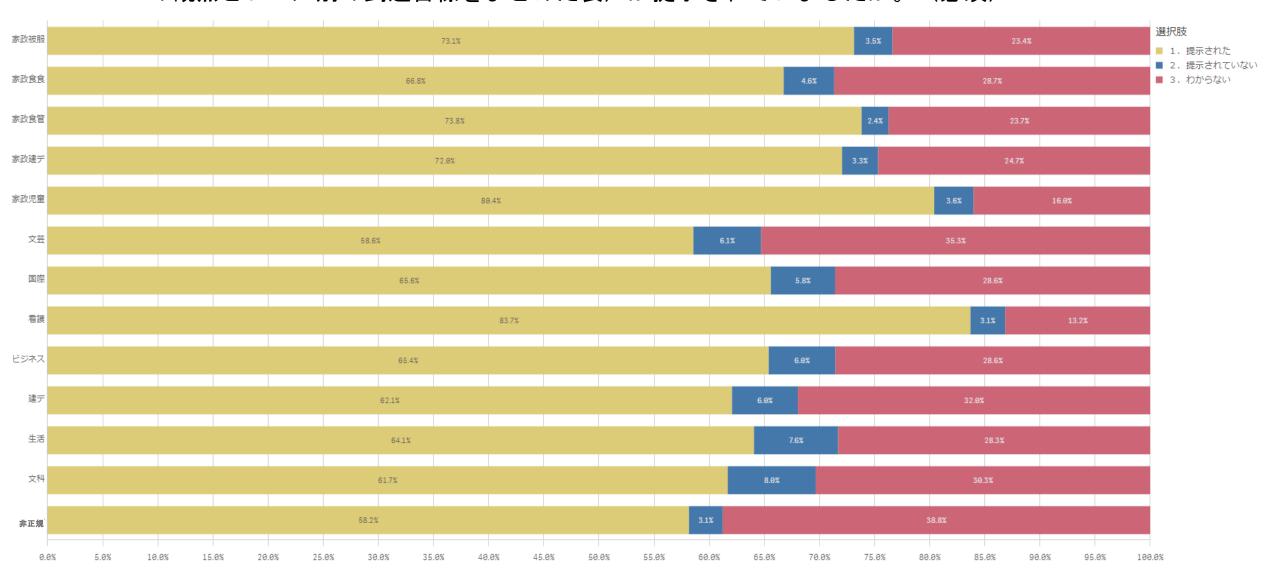


【設問7】 履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。(必須)

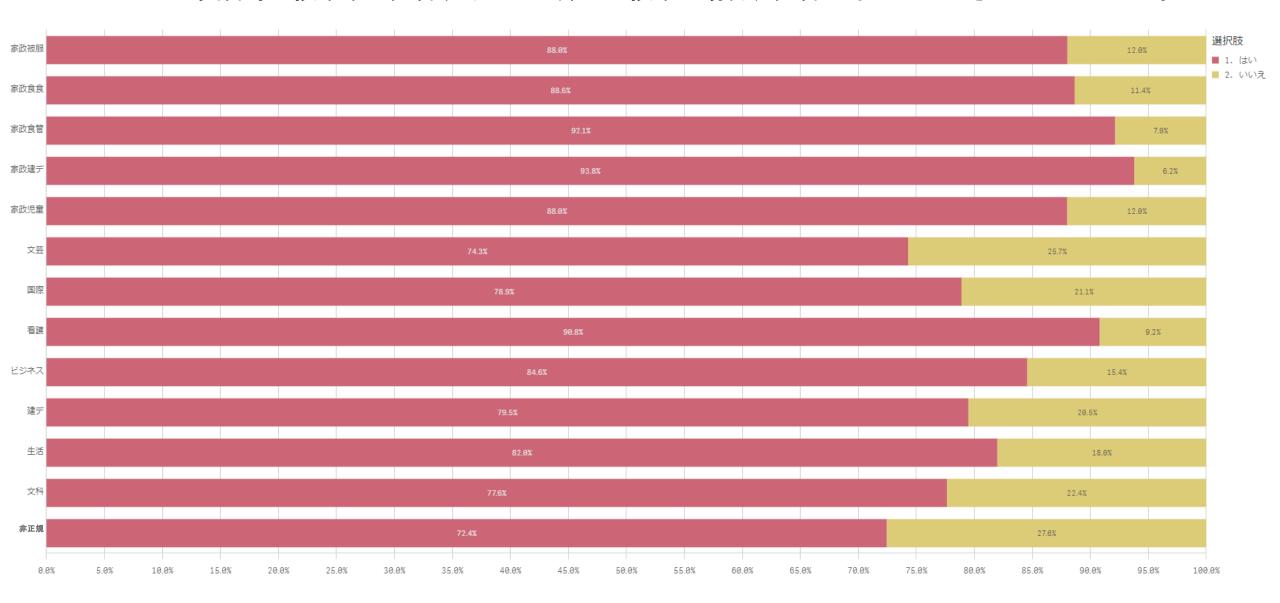


⇒所属のばらつきはあるが約1割~2割で「全く活用しなかった」と回答

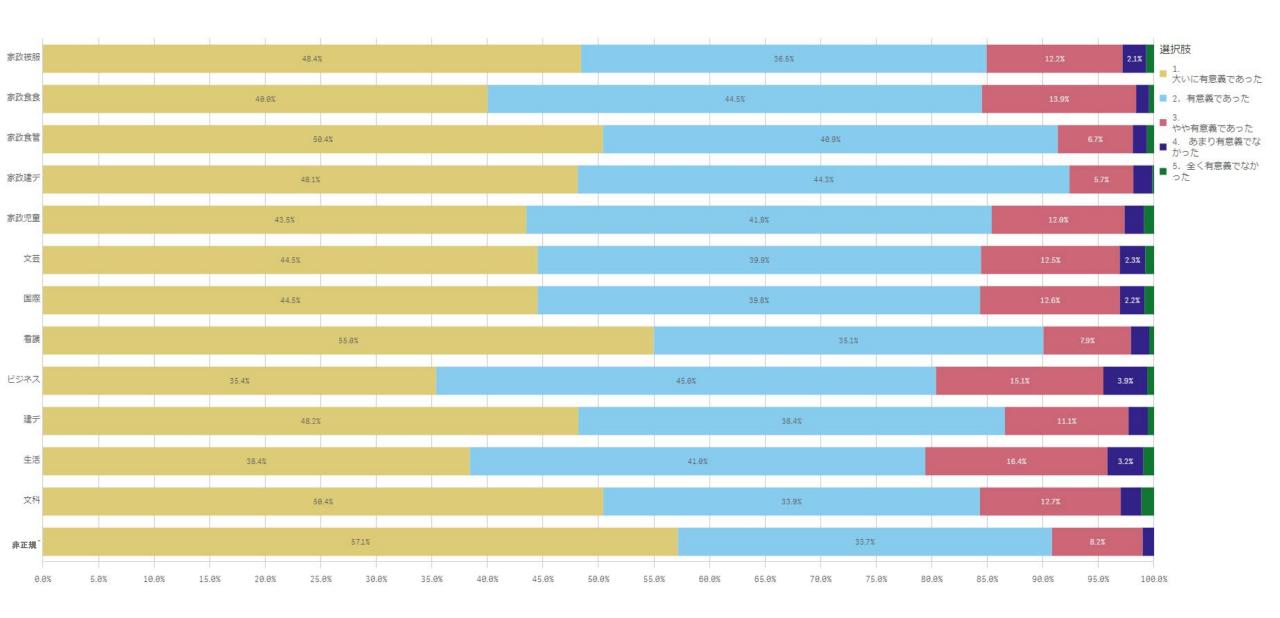
【設問8】この授業では、授業中やテストの際にルーブリック (成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価 の観点とレベル別の到達目標をまとめた表)が提示されていましたか。(必須)



【設問9】授業担当教員は、授業中(オンデマンド教材)に本アンケートの回答時間を設けていましたか。 ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。



【設問10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

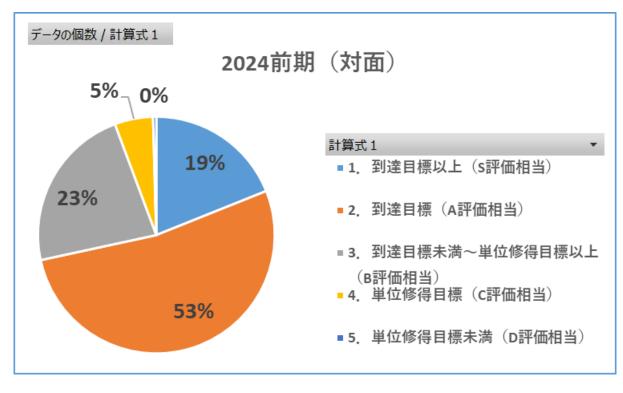


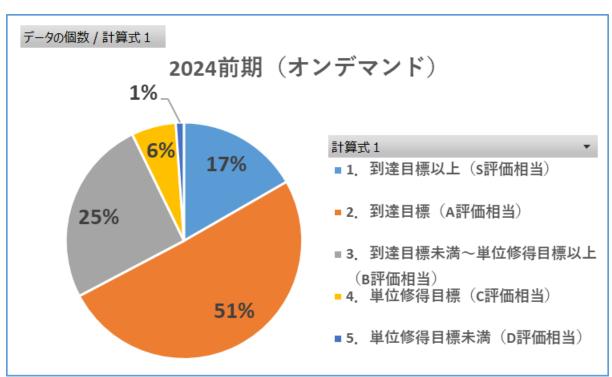
対面授業とオンデマンド授業の比較

※今回の報告は単純集計であるため、 オンデマンド授業導入による効果検証・分析は別途行います。

対面/オンデマンド比較

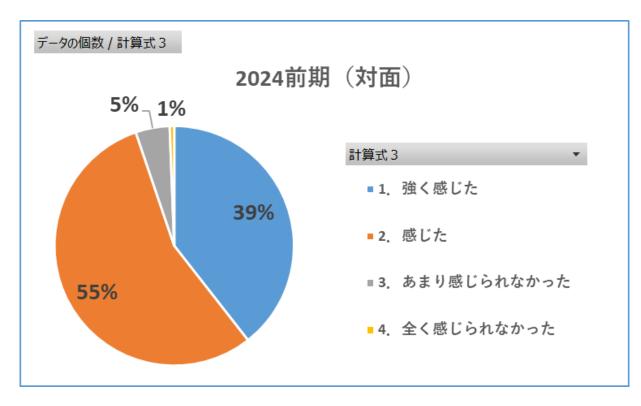
【設問1】この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。

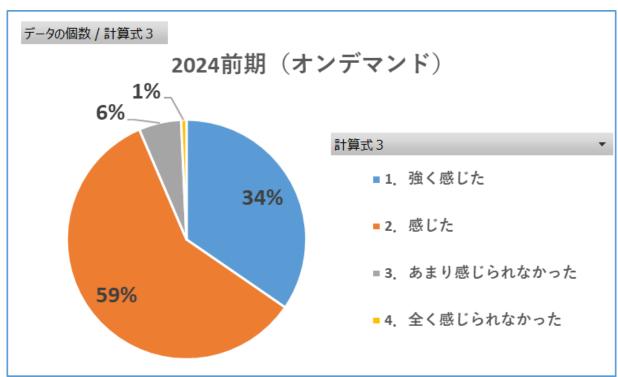




◆対象データ:未回答者除く

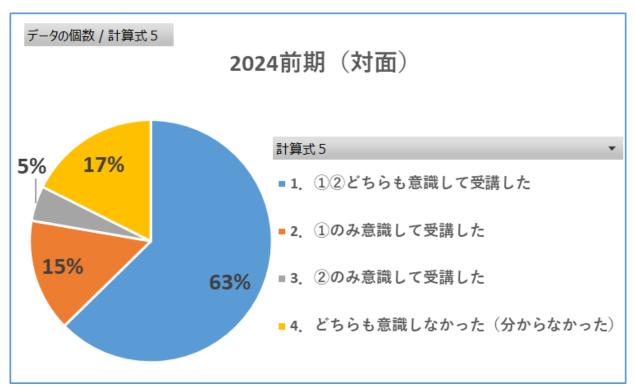
【設問3】授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。

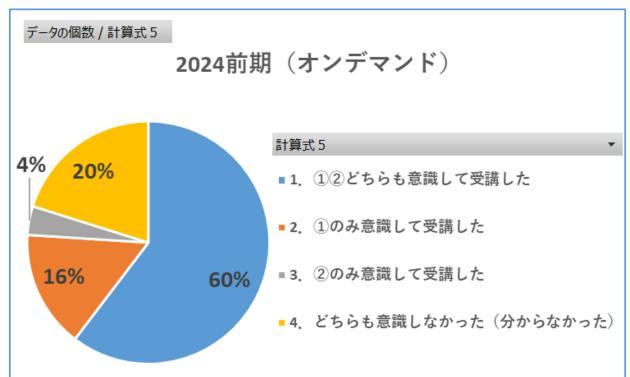




【設問5】以下の点について意識して受講することができていましたか。(以下の点について、授業内で 教員に説明していただくよう依頼しております。)当てはまるものをお選びください。

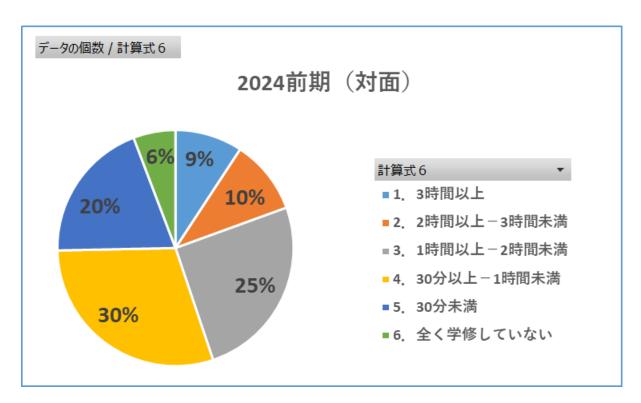
- ①この授業の到達目標とディプロマポリシー(教養教育科目では「身に付く力」)との関連性について
- ②この授業の履修系統図上の位置づけについて(授業科目間のつながりや履修順序など)





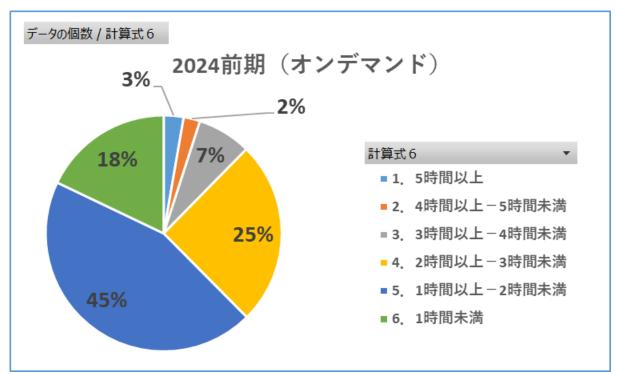
【設問 6 】授業外学修の時間(授業 1 回あたりの平均) はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

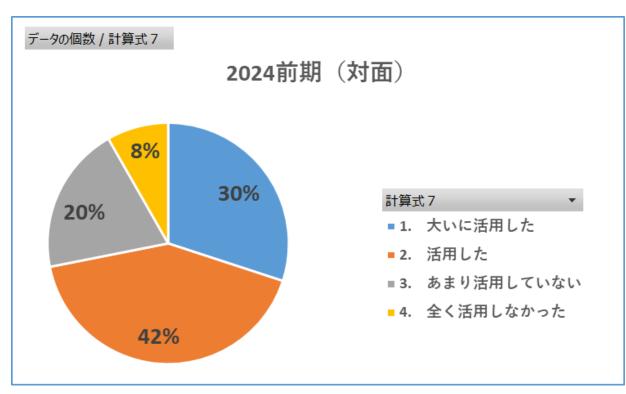


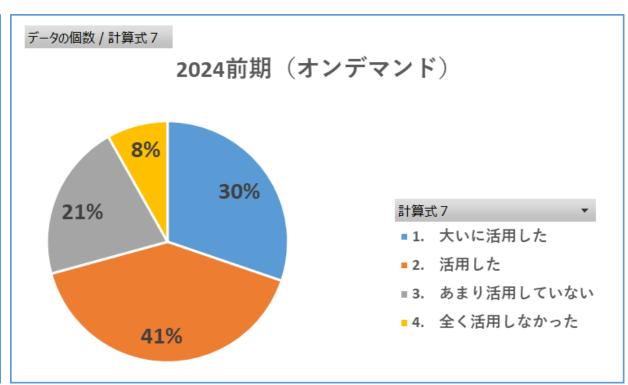
【設問6】この授業での毎週の学修時間(授業1回あたりの平均)はどれくらいでしたか。

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

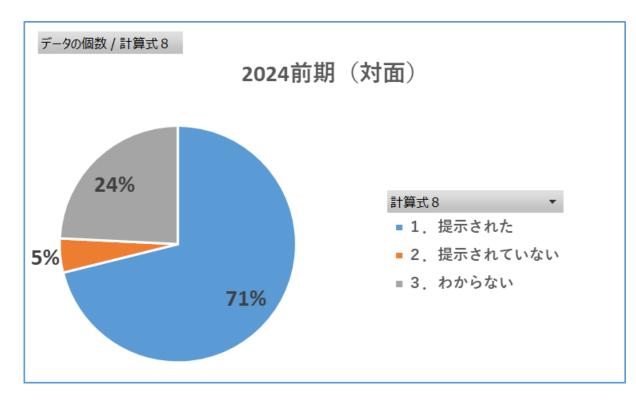


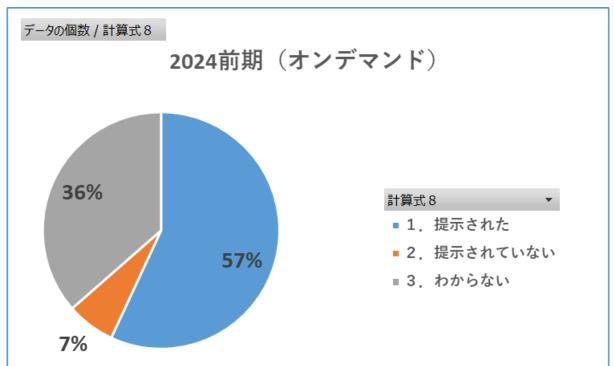
【設問7】履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。



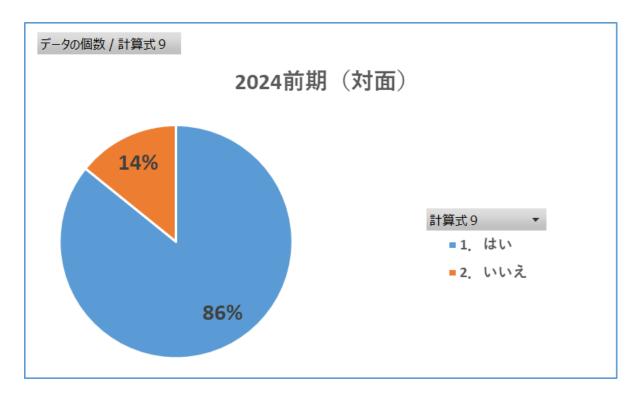


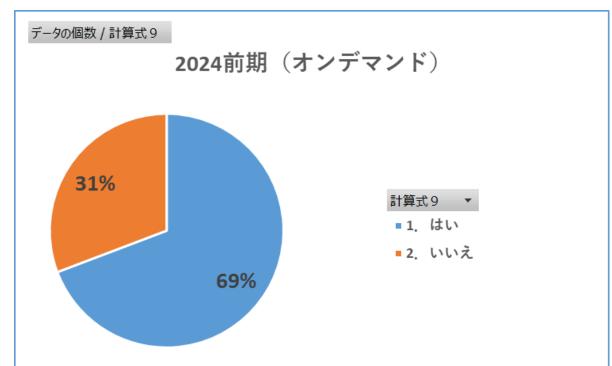
【設問8】この授業では、授業中やテストの際にルーブリック(成績や授業中の学習活動、レポートなど の評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表)が提示されていましたか。



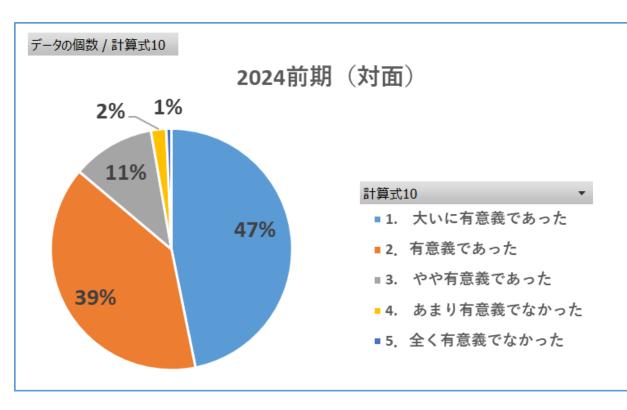


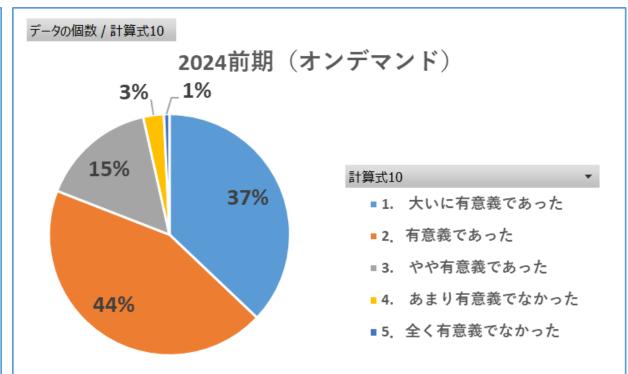
【設問9】授業担当教員は、授業中(オンデマンド教材)に本アンケートの回答時間を設けていましたか。 ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。





【設問10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。





学生へのフィードバック状況 (教員の所感)

- 公開期間: 2024年9月19日(木) 10:00~
- 公開開対象者:授業履修者のみ
- · 公開方法: kyonet 授業評価結果照会機能
- 所感提出率: 67.2% (9/11現在)

